

平成30年度の新体制がスタート!



松浦利実副議長



加納洋一議長

議員力の向上をはかり、定数削減による影響が生じないよう議会機能の強化をめざします

議長 **加納 洋一**

平成12年笠原町議初当選。合併後、建設常任委員長、議会運営委員長、副議長、監査委員などを歴任。(現在4期目、笠原町議2期)

議長を誠心誠意支えるとともに、4年間の集大成の本年、来年度の市議選を見据え、課題解決を図ります

副議長 **松浦 利実**

平成19年初当選。以来、新火葬場建設特別委員長、総務常任委員長、議員定数特別委員長、経済建設常任委員長などを歴任。(現在3期目)

「ご挨拶」

多治見市議会 議長 **加納 洋一**
多治見市議会 副議長 **松浦 利実**

日頃、市民の皆さまには市政および市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

議長は、昨年度に引き続き加納洋一が務めさせていただきました。副議長には、5月臨時会におきまして松浦利実が就任することとなりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年度は、11回目を迎えた国際陶磁器フェスティバル美濃'17の開催、多治見駅南地区市街地再開発組合の設立、精華小学校附属愛児幼稚園新園舎および昭和小学校近接校対応調理場の建設が始まりました。

また、初の試みとして、平成28年度にスタートした「第7次総合計画」について、事業の進捗状況の検証を行いました。

今年度は、防災機能の充実を図るため、災害時の拠点施設となる「感謝と挑戦のT.Y.K.体育館」の改修が始まります。

厳しい財政状況が続く中、議会としても従来の行政のチェック機能にとどまらず、市民の皆さまや行政と一緒に今後多治見市の方向性を考え、よりよい多治見市となるよう政策立案機能のさらなる向上を図っていかねばなりません。

私たちは、市民と議会との対話集会をはじめ、さまざまな場面で市民の皆さまのご意見をいただきますが、さらに切磋琢磨して議会活動にまい進してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。